

各位

積水化学工業株式会社

リニューアルされた積水化学の大阪本社ビルが「2026 年度グッドデザイン賞」を受賞

積水化学工業株式会社(代表取締役社長:清水 郁輔、以下「積水化学」)の大阪本社が入居する堂島関電ビルが、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2026 年度グッドデザイン賞」を受賞したことをお知らせします。

本ビルでは、環境負荷の低減と、従業員が働きやすく創造性を発揮できる執務環境の両立を目指しています。積水化学は共同受賞者である 3 社と連携し、その実現に取り組みました。

1. 大阪本社の概要

積水化学の大阪本社が入居する堂島関電ビルは、大阪市北区西天満に位置する、1972 年竣工のオフィスビルです。築 50 年を超える本ビルでは、事業を継続しながら大規模リニューアルを実施しました。外観には「積水」を表現する「水」の意匠を採用し、水都大阪の景観との調和を図っています。

今回のリニューアルでは、同用途・同規模での建替えと比較してアップフロントカーボン※1 を約 62%削減したことに加え、従業員の生産性・健康性向上に向けた取り組みが評価され、築 30 年超のテナントビルとして初めて「CASBEE スマートウェルネスオフィス認証」最高位 S ランクを取得しています。

※1 建物のライフサイクルのうち、建材の製造から建設完了までに発生する CO₂排出量のこと



オフィスフロア



外観



コワーキングスペース

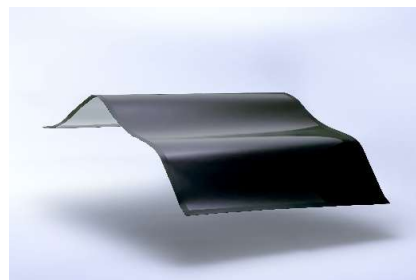
本ビルでは、積水化学が開発したフィルム型ペロブスカイト太陽電池が国内で初めて建物の外壁に常設実装され、発電量や経年変化などの長期的な品質評価の場として活用されています。

また、フィルム型ペロブスカイト太陽電池で発電した電力を館内のコワーキングスペースで利用するなど、再生可能エネルギーの利用拡大にもつなげています。

さらに、合わせガラス用中間膜をはじめとする積水化学グループの製品・技術が 20 品目以上採用されています。



フィルム型ペロブスカイト太陽電池付き建材パネル



フィルム型ペロブスカイト太陽電池

2. 受賞概要

受賞対象: 堂島関電ビル(積水化学工業株式会社 大阪本社)

受賞部門: 建築(オフィス・産業施設の建築)

受賞者: 関電不動産開発株式会社、積水化学工業株式会社、株式会社大林組、株式会社スペース

審査委員の評価コメント:

「一見新築の建物のように見えるこの建物は、築 53 年のビルを改修したものである。企業のコーポレートアイデンティティである「水」の意匠を取り込んだ底は、意匠的に美しいだけでなく、高度なシミュレーションによって外装熱負荷を削減している。驚くべきは、建設時の CO₂排出量を建て替え新築に比べ約 62%を削減していることである。都市部のオフィスビルのロールモデルとして高く評価したい。」

積水化学グループは、従業員一人ひとりが能力を最大限に発揮できる環境づくりを推進するとともに、イノベーションの創出を通じて LIFE の基盤を支え、“未来につづく安心”を創造し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<大規模リニューアル工事概要>

事業主: 関電不動産開発株式会社、積水化学工業株式会社

設計・施工: 株式会社大林組

内装設計・施工: 株式会社スペース

工期: 2023 年 3 月 11 日～2025 年 6 月 30 日

<物件概要>

物件名称: 堂島関電ビル

所在地: 大阪市北区西天満 2-4-4

敷地面積: 3,702.61 m²

延床面積: 25,769.87 m²

構造規模: 鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 12 階建・地下 2 階

設計・施工: 株式会社大林組

竣工: 1972 年 6 月

以 上

<本件についてのお問い合わせ先>

積水化学工業株式会社

■報道関係の皆様

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 杉本 Mail: kouhou@sekisui.com